

2015/05/12

韓国・済州科学高校生徒受け入れ

文責：加藤真悟

1. 概要

広報センター宛に、東工大大学院理工学研究科建築学専攻 博士課程学生のキム氏より、母校である済州科学高校生徒のキャンパスツアーの依頼があり、SAGE が受け入れ活動を担当した。”東工大がいかに理系大学としてすばらしい大学であるか”を知ってもらうことをコンセプトに、EEI 棟、図書館、TSUBAME 等を見学した。

2. 日程

2015/05/12 (月)

3. 参加者

SAGE より 3名 (加藤、李、和田)

本学学生 (通訳として) 2名

済州科学高校より 45名(内5名引率)

4. 当日の活動

日付	時間	内容	備考
2015 年 5月12日(火)	13:45	集合	西9号館前 バスにて来校
	14:00-14:45	EEI 棟・井原研究室見学	二班に分かれる
	14:50-15:10	図書館見学	二班に分かれる
	15:15-15:45	TSUBAME 見学	二班。ビデオは H111 にて視聴
	15:45	解散	西9号館前 バスを見送り

5. 感想

今回来訪した生徒たちはまだ高校1年生だったということで、英語での意思疎通が困難であった。結果として通訳は韓国出身の本学学生2名に全てお願いし、SAGE は見学先の方々とのやり取りなどの事務的対応を担当した。見学中は韓国語が飛び交っており SAGE としては少々無力感を感じた。

先方から「大変充実した見学会だった」と連絡があったとのことで、当初のコンセプトであった”東工大が以下に理系大学としてすばらしい大学であるか”を知ってもらうことは

十分に達成できたのではないかと思います。

見学の様子

集合写真



EI棟見学

